

一般社団法人 可視化情報学会 第 24 期事業計画 (2012 年[平成 24 年]6 月 1 日～2013 年[平成 25 年]5 月 31 日)

<概要>

本学会は昭和 56 年に「流れの可視化学会」としてスタートし、平成 2 年の「可視化情報学会」への法人化を経て、平成 23 年 6 月 1 日に、一般社団法人「可視化情報学会」としての新たな再出発を行った。今回の公益法人改革への対応に際し、学術団体としての本学会の在り方と位置づけを再認識したが、その社会貢献のあり形については、継続的に議論を重ねていく必要がある。

21 世紀の社会は、あらゆる分野で情報の種類や量が爆発的に増大しており、「可視化」はこれまでに以上に重要な技術・学術となってきた。学会とは学術分野で同じ興味をもった会員が集まり、会員相互の情報交換を行うことで、より大きな学術的創成を進めるための学術集団である。また、学術的創成は、産業界における実践を通じて初めて社会に還元されるものであり、本会も産学官の各々にとって魅力的な情報交換の場とする必要がある。すなわち、実験科学と計算科学などの先端的学融合技術としての「可視化」を広範な学術分野で推進し、新しい概念の構築や学術創成につなげると同時に、産業界での実践に応用するための活動を強化・推進していく。

具体的には、英文論文集 *Journal of Visualization* の継続的な発刊、国際会議の主催や共催への協力による国際的情報発信の充実、和文論文集および学会誌発行についての更なる拡充、学会員への充実した情報アクセスの提供、国内シンポジウムや講演会における情報共有、書籍の発行や講習会の開催、研究会の活性化など、これまで本学会が実績を積んできた活動において、新たな視点で会員にとっての魅力を追求し、社会への還元の道筋を意識した事業を実施する。

I 会誌等出版物の発行

1. 会誌の発行: 会誌第 32 巻 126 号～第 33 巻 129 号, 第 32 巻増刊号 I (第 40 回可視化情報シンポジウム), 第 32 巻増刊号 II (全国講演会姫路 2012), 第 32 巻増刊号 III (第 17 回ビジュアルゼーションカンファレンス)
2. 論文集のオンライン発行: 毎月
3. 英文論文集の発行: 英文論文集 “*Journal of Visualization*” Vol.15, No.3～No.4 Vol.16, No.1～No.2 の発行
4. 新規書籍の発行: (1) 可視化技術ハンドブックの発行
5. 映像作品の編集・オンライン化: (1) 映像ライブラリーのオンライン化
6. その他の刊行物: 第 12 回「可視化フロンティア」講習会テキスト
7. 可視化情報学会ホームページの充実・更新

II 総会, シンポジウム, 講演会の開催

1. 総会, シンポジウム, 講演会等の開催および準備
 - (1) 第 24 期通常総会(2012 年 7 月 24 日, 東京・工学院大学・新宿校舎)の開催
 - (2) 第 40 回可視化情報シンポジウム(2012 年 7 月 24 日～25 日, 東京・工学院大学新宿校舎)の開催
 - (3) 全国講演会(姫路 2012)(2012 年 10 月 4 日～5 日, 姫路市・姫路商工会議所)の開催
 - (4) 第 18 回ビジュアルゼーションカンファレンス(2012 年 11 月, 東京・タイム 24)の開催
 - (5) 全国講演会(会津 2013)(2013 年 9 月 27 日～28 日, 会津若松市・会津大学)の開催準備
2. 国際シンポジウム等の開催・協力
 - (1) The 15th International Symposium on Flow Visualization (ISFV15) (2012 年 6 月 25 日～28 日, Belarus, Minsk)への準備・協力
 - (2) 12th Asian Symposium on Visualization (ASV12)(2013 年 5 月, Tainan, Taiwan)への準備・協力
 - (3) 12th International Conference on Fluid Control, Measurements and Visualization (FLUCOME2013)(2013 年 11 月 18 日～20 日, 奈良新公会堂, 奈良)の主催・開催準備
 - (4) 10th International Symposium on Particle Image Velocimetry (PIV13) (2013 年 7 月 1 日～

- 3日, Delft University of Technology, Netherlands)への共催・開催
(5) The 16th International Symposium on Flow Visualization (ISFV16) (2014年6月25日
～28日, 沖縄コンベンションセンター, 沖縄)の主催・開催準備
(6) 13th Asian Symposium on Visualization(ASV13)(2015年, Novosibirsk, Russia)への準備・
協力

3. 講習会の開催

- (1)第12回講習会「可視化フロンティア」(2012年9月4日)

Ⅲ 賞の授与等

1. 学会賞およびシンポジウムにおける賞の授与

- (1) 2013年(第24期)可視化情報学会 学会賞(論文賞,技術賞,奨励賞,映像賞)
(2) 第40回可視化情報シンポジウムにおけるベストプレゼンテーション賞
(4) 可視化情報全国講演会(姫路2012)におけるベストプレゼンテーション賞
(5) 2013年ISFV15 浅沼賞

2. 名誉会員の推挙

3. シニア会員の推挙

Ⅳ 委員会・研究会等の活動

1. 三委員会および小委員会の活動

(1)三委員会:

総務委員会, 編集委員会, 企画委員会

(2)小委員会等:

総務委員会関連:

総務小委員会, 産学連携推進評議会, 表彰部会, 可視化情報センター

編集委員会関連:

学会誌編集小委員会, 和文論文集編集小委員会, 英文論文集編集小委員会, ハンドブック編集
小委員会, 映像ライブラリー編集小委員会,

企画委員会関連:

可視化情報シンポジウム実行委員会, 全国講演会(姫路2012)実行委員会, 全国講演会(会津
2013)実行委員会, ビジュアル化セッションカンファレンス実行委員会, 文化フォーラム実行委員会, アジア可視化
情報シンポジウム(ASV)国内委員会, 流体の計測・制御と可視化に関する国際シンポジウム
(FLUCOME)国内委員会, 流れの可視化国際シンポジウム(ISFV)国内委員会, 粒子画像流速計
(PIV)国際会議国内委員会, Pacific Vis 国内委員会, 講習会実行委員会

2. 研究会の活動

- (1) 風洞研究会(主査:阿部裕幸)
(2) ビジュアルデータマイニング研究会(主査:小山田耕二)
(3) マイクロロービジュアルゼーション研究会(主査:杉井康彦)
(4) ウェブレットと知的可視化の応用研究会(WSV研究会)(主査:李鹿輝)
(5) サイエントフィックアート研究会(主査:中山泰喜)
(6) みえる化研究会(主査:土井章男)
(7) PSP/TSP 研究会(主査:浅井圭介)
(8) UVP 研究会(主査:木倉宏成)
(9) PIV 技術者資格認定研究会(主査:二宮尚)

Ⅴ 共催・後援・協賛

1. 共催

- (1) 第49回日本伝熱シンポジウム(2012年5月30日～6月1日, 日本伝熱学会)
(2) キャビテーションに関するシンポジウム(第16回)(2012年11月23日～24日, 日本学術会議第3部)

(3) 第 50 回燃焼シボジウム(2012 年 12 月 5 日～7 日, 日本燃焼学会)

2. 後援

(1) 京コンピュータ・シボジウム 2012 および第 2 回戦略プログラム 5 分野合同ワークショップ (2012 年 6 月 14 日～15 日, 理化学研究所)

(2) 画像情報教育振興協会 2012 年度検定(2012 年 7 月 8 日(前期), 2012 年 11 月 25 日(後期), 画像情報教育振興協会)

(3) 平成 24 年度 KAST 教育講座(2012 年 9 月 25 日～10 月 1 日, 神奈川科学技術アカデミー)

(4) ビジュアルメディア Expo2012(2012 年 12 月 5 日～7 日, アドコム・メディア(株))

3. 協賛

(1) 第 44 回流体力学講演会/航空宇宙シミュレーション技術シボジウム(2012 年 7 月 5 日～6 日, 日本航空宇宙学会, JAXA, 日本流体力学会)

(2) 第 4 回イノベーション「基盤シミュレーションソフトウェアの研究開発」シボジウム 2012 年 7 月 5 日～6 日, 東京大学生産技術研究所)

(3) 2012 年度計算力学技術者(CAE 技術者)資格認定事業(上級一次 2012 年 8 月, 二次 2012 年 9 月 22 日～23 日, 1・2 級 2012 年 12 月 22 日, 日本機械学会 イノベーションセンター)

(4) 3 次元画像コンファレンス(2012 年 7 月 12 日～13 日, 3 次元コンファレンス実行委員会, 担当:日本医用画像工学会)

(5) 2012 年度年次講演会(2012 年 7 月 14 日～15 日, 日本実験力学学会)

(6) 第 8 回内燃機関のモテリングと診断に関する国際会議(2012 年 7 月 23 日～26 日, 日本機械学会)

(7) 第 31 回日本医用画像工学会大会(2012 年 8 月 4 日～5 日, 日本医用画像工学会)

(8) 合同研究会「血液と混相流」(2012 年 8 月 8 日, 日本混相流学会)

(9) 第 31 回混相流シボジウム(2012 年 8 月 9 日, 日本混相流学会)

(10) 日本混相流学会年会講演会(2012 年 8 月 9 日～11 日, 日本混相流学会)

(11) 第 18 回流れのふしぎ展(2012 年 8 月 11 日～12 日, 日本機械学会 流体工学部門)

(12) 第 21 回日本バ イオイメージング学会学術集会(2012 年 8 月 26 日～28 日, 日本バ イオイメージング学会)

(13) Conference on Modelling Fluid Flow (CMFF'12) (2012 年 9 月 4 日～7 日, ISPC)

(14) 生体医工学シボジウム(2012)(2012 年 9 月 7 日～8 日, 日本生体医工学会)

(15) 日本流体力学会年会(2012 年 9 月 16 日～18 日, 日本流体力学会)

(16) The 12th International Symposium on Advanced Fluid Information and Transdisciplinary Fluid Integration (AFI/TFI-2012) (2012 年 9 月 19 日～21 日, 東北大学流体科学研究所)

(17) 第 321 回講習会「新エネルギーシステムのフロンティア技術を学ぶ」-次世代の新エネルギー技術で未来の社会像を描く-(2012 年 9 月 20 日～21 日, 日本機械学会 関西支部)

(18) 第 60 回レオロジー討論会(2012 年 9 月 26 日～28 日, 日本レオロジー学会, 日本バ イオレオロジー学会)

(19) 第 40 回日本カスタービション学会定期講演会(2012 年 10 月 17 日～18 日, 日本カスタービション学会)

(20) 第 23 回内燃機関シボジウム(2012 年 10 月 31 日～11 月 2 日, 日本機械学会)

(21) The 3rd International Forum on Heat Transfer (IFHT2012) (2012 年 11 月 13 日～15 日, 日本伝熱学会)

(22) 第 55 回自動制御連合会講演会(2012 年 11 月 17 日～18 日, システム制御情報学会)

(23) 第 22 回風工学シボジウム(2012 年 12 月 5 日～7 日, 土木学会)

(24) システム・情報部門学術講演会 2012(SSI2012)(2012 年 11 月 21 日～23 日, 計測測自動制御学会 システム・情報部門)

(25) 第 21 回微粒化シボジウム(2012 年 12 月 17 日～18 日, 日本液体微粒化学会/日本エネルギー学会)